

群馬臨床 お勧め検査 9月版～1

それって花粉症かも？ フタクサ・ヨモギ

秋の花粉症は風邪と間違われやすい「ムズムズが続いて風邪が治らないなあ」と感じている場合は花粉症の疑いありです！この様な症状には、ごく少量で多項目同時測定可能なMAST33を御推奨いたします。今後とも引き続きお引き立てのほどよろしくお願い申し上げます。

敬白

MAST33

特徴1

必要な検体量は、わずか**0.5mL**

特に小児科において、患者様の負担が少ない検査となっております。

特徴2

依頼頻度の高い**33項目**のアレルゲンを1回で測定できる検査です
患者様自身も気づいていなかった重複感作を見つけることにつながります



9/5撮影
オオブタクサ
10まで順次咲
き続けます



9/5撮影
カナムグラ
咲はじめです

群馬臨床周辺(前橋市鶴光路町)では、8月中旬より秋期花粉の主役たち、ヨモギ、ブタクサが9月に入りカナムグラが咲き始めました。ヨモギはアスファルトの隙間にも多く自生しており見かける機会も多いと思われます、また、9～10月に多くの花粉を飛散し、初冬まで開花が見られます。また、9月現在、野原や空き地にはイネ科雑草も花盛りです。

株式会社群馬臨床検査センター

～ お問い合わせ先 ～

TEL : 027-265-6498